

元気いっぱい! 夢いっぱい!

菊池っ子だより

vol.118

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎ 学校教育課 ☎ 0968 (25) 7231

菊池北中学校

4月12日 菊 心魂の誇りを胸に。新入生歓迎会



集会などで行う生徒会の礼法指導。正座による礼法は長年生徒たちによって受け継がれています

新入生歓迎会を行いました。生徒会が委員会活動と部活動を紹介し、その中で伝統の正座による礼法指導や今年度の生徒会スローガン「My color」を発表。生徒たちは、菊心魂や北中綱領などの北中文化を継承し、一人一人の色を出し合う北中を目指したいと目を輝かせていました。

旭志中学校

4月16日 交 通ルールを守って安心安全



森心乃華さん(1年)は、「自転車も車と同じだと分かりました。ルールを守って事故を起こさないようにしたいです」と話しました

旭志駐在所や菊池地区交通安全協会、旭志支所の皆さんを講師に招き、交通安全教室を実施しました。本校は7割以上の生徒が自転車通学です。交通のマナーやルールを厳守することが命を守る大切な一歩となります。模擬道路を使って自転車に乗ったり、横断歩道を渡ったりしながら注意点を確認しました。

泗水東小学校

4月8・9日 4月は新しい出会いがいっぱい!



④新しく赴任した先生に、児童を代表して松岡慎也さん(6年)が歓迎のあいさつを贈りました ④25人の新一年生が入学しました

4月になり、新しく7人の先生が泗水東小学校に赴任しました。児童たちは先生の自己紹介を目を輝かせながら笑顔で聞いていました。4月9日の入学式では、5・6年生が代表で出席し、新入生を歓迎。わくわくドキドキの新一年生も立派な姿勢で入学式に出席していて、とても凛々しく見えました。

泗水西小学校

4月9日 創 立150年を迎える西小へようこそ!



④元気いっぱいの入学式 ④式典に向けて、昨年から実行委員会を設立し、地域・保護者・学校・行政で連携しながら準備を進めています

本年度は10人の新入学児童を迎えました。来賓の皆さんや保護者、児童、教職員に見守られながら、温かい入学式が行われ、10人の児童は名前が呼ばれると元気よく返事をしました。本年度は創立150周年を迎え、来年2月には記念式典を計画しています。卒業生の皆さん、式典への出席をお待ちしています。

戸崎小学校

4月24日 雨 雨の中の交通安全教室



傘を差して横断歩道の渡り方を確認。体育館では他学年とペアを組み、自転車走行時に気を付けることを学びました

全校児童で交通安全教室を行いました。天気は雨でしたが、視界が悪いからこそその注意点を学ぶことができました。児童は「まだ自転車の乗り方がぐらぐらしているので、安全に気を付けて練習したいです」と感想を発表。横断歩道の渡り方や自転車の乗り方を学び、「いのち」を守る学習ができました。

市内3高校の魅力伝えます!

高校魅力化全力通信

vol.75



【問い合わせ先】
菊池女子高校
☎0968(25)3032

グローバルな業務展開を行っている株式会社スパークリングガル(山鹿市)から、台湾の皆さんが来校し、同世代の高校生の学校生活と文化の違いについて、交流を交えた講話が行われました。

文化の違いや選挙に対する意識の高さなど、同じアジア圏でも共感することや考えさせられる部分もありました。

講話では、中国語の発音レッスンや台湾クイズなどもあり、最後は不織布で作る台湾提灯を全校生徒で制



3月13日 台湾プロジェクトno.5

本校は国際力を高めるため、さまざまな活動を行っています。今回は昨年度後半から今年度までに行った活動の中から4つを紹介します。

熊本へのTSMCの進出や国際定期便就航を受け、生徒の興味関心も高まっていて、活動を通してより身近に感じることができています。

国際交流&国際ボランティア



市の友好都市・韓国全州市(チンジュン)から来菊し、きくち桜マラソンに参加した皆さんと校内交流会を菊池市国際交流協会からの依頼で開催しました。バトン部や郷土芸能部、茶道お点前、卒業生の荒巻こはるさんによる和太鼓演奏、韓国語スキットを披露。その後、国際交流協会の会長で合志製菓(立町)の合志和洋さん指導の下、一緒に和菓子を作りました。

3月16日 韓国の皆さんをもてなし

作しました。完成した100個以上の提灯は今後のイベントで使用していく予定です。

卒業生のその後



たきあかり 田崎明莉さん(R2年卒)

大学を卒業し、4月から菊池女子高校に勤務しています。高校で学んだ「幸せを呼ぶ4つの約束(挨拶・笑顔・返事・敬語)」は今の自分につながっています。この約束は簡単なのですが、人と人をつなぐ大切な心構えということを3年間で学びました。この心構えを持つことで、さまざまな場面で、周りの人と良い関係を築くことができました。今後は、私自身が見本となり、子どもたちに伝えていきたいと思っています。



なかみなみ 中川みなみさん(R2年卒)

4月から、全日本空輸株式会社(ANA)のCAとして勤務しています。高校では、先生の協力の下、英語力を上げる努力を積み重ねました。校長先生の「自分の力を信じて大きな夢や憧れを持ち続けてください」という言葉は、今も心の支えとなっています。大学在学中も先生たちの応援が、背中を力強く押してくれました。CAとして細やかな心遣いで、国内外のお客さまに快適で思いに残る空の旅をお届けしたいです。

市在住の外国人が主体となって企画運営している団体「せいかいかいぎ」の主催で、国際交流スポーツ大会が本校で行われました(関連24ページ)。

市在住の外国人、地域の皆さん、生徒混合の1チーム10人制のチームを結成。自己紹介と準備運動後、ドッジボールや綱引き、バスケットボールなどで汗を流しました。

チーム一丸となる姿は、国が違っても同じで、一緒に笑い、励まし合う楽しいひとときとなりました。



熊本市の下通りアーケードで行われた台湾東部沖地震支援募金活動に参加しました。

熊本地震や熊本豪雨災害の際には、台湾から熊本へたくさんの支援がありました。その恩返しをしたいという思いも込めて、台熊友好会や関係者の皆さんと寄付を呼び掛けました。



4月14日 国際交流スポーツ大会

4月20日 台湾地震支援募金活動